

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 ミサワホーム中国株式会社

 コード番号 1728 URL <http://www.misawa-c.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 若月 恵治

問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部長

(氏名) 米田 修一

TEL 086-245-3204

四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	14,810	△9.4	34	△89.0	24	△91.7	17	△89.7
26年3月期第2四半期	16,346	5.1	312	23.8	297	24.8	166	24.1

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 4百万円 (△97.2%) 26年3月期第2四半期 152百万円 (38.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	1.48	—
26年3月期第2四半期	14.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	21,024	6,440	30.6	559.41
26年3月期	21,698	6,337	29.2	550.42

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 6,440百万円 26年3月期 6,337百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,700	△9.0	240	△65.1	180	△72.0	90	△70.1	7.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	11,540,180 株	26年3月期	11,540,180 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	26,959 株	26年3月期	26,799 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	11,513,327 株	26年3月期2Q	11,517,553 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値を異なる場合があります。

業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種経済・金融政策による景気の下支えもあり、企業収益の回復や雇用環境の好転も伴って、緩やかな景気回復基調を辿っております。その一方で、消費税率引き上げ後については個人消費の節約志向も見受けられ、円安に伴う原材料やエネルギー価格高騰による影響が懸念されるなど、回復の足取りの不安定さは継続しているものと思われま

す。住宅業界におきましては、住宅ローン減税拡充や住まい給付金制度の開始等、購入検討者のマインド向上に寄与する材料が揃っているものの、駆け込み需要の反動減の長期化に加え建築コスト上昇の影響もあり、先行き不透明感を払拭出来ない状況が続いております。

こうした状況の中、当社グループは各地で、これまで開催してきた「いえ・まちフェスティバル」を刷新し、戸建住宅事業、リフォーム事業、資産活用事業、不動産事業を一体化した住生活全般に関する住まいの一斉イベントとして、内容を拡充した「ALL MISAWA! 住まいフェア」を開催するなど需要喚起に努め、受注拡大に向けた住まいの様々なニーズに対応する取組みを推進してまいりました。

また、地元の不動産会社を対象に不動産情報連絡会を定期的に開催するなど、関係強化による販路拡大にも注力してまいりました。

これらの活動の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高14,810百万円(前年同期比9.4%減)、営業利益34百万円(前年同期比89.0%減)、経常利益24百万円(前年同期比91.7%減)、四半期純利益17百万円(前年同期比89.7%減)となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

①住宅請負事業

住宅請負事業部門の売上は、戸建住宅(木質、鉄骨、MJ-wood)と、賃貸用のアパート等の請負によるものであります。

当第2四半期連結累計期間は、消費税増税前の駆け込み需要の反動減や、建築コスト上昇による影響もあり、低調に推移しました。

この結果、売上高9,499百万円(前年同期比3.6%減)、セグメント利益128百万円(前年同期比46.7%減)となりました。

②分譲事業

分譲事業部門の売上は、建売分譲住宅、住宅用地の販売及び中古再生事業によるものであります。

当第2四半期連結累計期間は、前連結会計年度において手がけた分譲マンション事業が完了したことにより販売戸数が減少しました。

この結果、売上高2,779百万円(前年同期比20.6%減)、セグメント利益64百万円(前年同期比34.7%減)となりました。

③ホームイング事業

ホームイング事業部門の売上は、増改築、インテリア、エクステリアなどの請負によるものであります。

当第2四半期連結累計期間は、消費税増税後の受注減や競争激化の影響により、低調に推移しました。

この結果、売上高1,972百万円(前年同期比18.0%減)、セグメント利益135百万円(前年同期比36.3%減)となりました。

④その他事業

その他事業部門の売上は、借上アパートの転貸による家賃収入や不動産の仲介料収入及び損害保険の代理店収入などによるものであります。

当第2四半期連結累計期間は、総じて若干減収となったものの、手数料収入等の増加により増益となりました。

この結果、売上高558百万円(前年同期比4.3%減)、セグメント利益58百万円(前年同期比34.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して673百万円減少しました。これは主に未成分譲支出金が377百万円、流動資産のその他が497百万円それぞれ増加する一方、現金預金が1,580百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して777百万円減少しました。これは主に工事未払金が651百万円、未払法人税等が202百万円、未成工事受入金が380百万円、賞与引当金が222百万円、退職給付に係る負債が203百万円それぞれ減少する一方、買掛金が397百万円、短期借入金が677百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、主に利益剰余金の増加により、前連結会計年度末と比較して103百万円増加しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、3,380百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,569百万円減少しました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により減少した資金は、2,370百万円(前年同期は246百万円の増加)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が49百万円となり、賞与引当金の減少額222百万円、完成工事補償引当金の減少額156百万円、たな卸資産の増加額467百万円、仕入債務の減少額228百万円、未成工事受入金の減少額380百万円、その他の減少額728百万円、法人税等の支払額214百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により増加した資金は、52百万円(前年同期は187百万円の減少)となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入100百万円、有形固定資産の取得による支出59百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は、749百万円(前年同期は679百万円の増加)となりました。これは主に配当金の支払57百万円、短期借入金の純増550百万円、長期借入金の純増261百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期通期の連結業績予想について、平成26年5月8日に公表しました業績予想を修正しました。詳細につきましては、平成26年10月30日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が242百万円減少し、利益剰余金が156百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,035,010	3,454,998
完成工事未収入金	165,653	130,221
売掛金	1,443	1,435
分譲土地建物	5,419,158	5,520,392
未成工事支出金	1,808,961	1,796,510
未成分譲支出金	1,324,070	1,701,885
貯蔵品	5,845	6,923
その他	1,829,177	2,326,951
貸倒引当金	△555	△353
流動資産合計	15,588,765	14,938,965
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	829,490	811,083
土地	3,900,705	3,900,705
その他(純額)	34,218	39,496
有形固定資産合計	4,764,414	4,751,285
無形固定資産	86,025	78,092
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	-	56,166
その他	1,276,977	1,217,199
貸倒引当金	△17,899	△17,319
投資その他の資産合計	1,259,078	1,256,047
固定資産合計	6,109,517	6,085,425
資産合計	21,698,283	21,024,391

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,561,817	1,959,223
工事未払金	1,844,074	1,192,180
分譲事業未払金	47,705	73,474
短期借入金	5,047,034	5,724,148
未払法人税等	220,150	17,168
未成工事受入金	2,510,678	2,130,429
賞与引当金	394,100	171,500
完成工事補償引当金	619,500	463,215
その他	1,113,244	968,742
流動負債合計	13,358,305	12,700,084
固定負債		
長期借入金	1,311,402	1,446,184
退職給付に係る負債	280,537	77,215
役員退職慰労引当金	81,700	36,334
その他	329,099	323,941
固定負債合計	2,002,739	1,883,675
負債合計	15,361,045	14,583,759
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,369,850	1,369,850
資本剰余金	886,598	886,598
利益剰余金	3,884,752	4,000,951
自己株式	△6,333	△6,372
株主資本合計	6,134,867	6,251,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,235	59,212
退職給付に係る調整累計額	155,135	130,391
その他の包括利益累計額合計	202,370	189,604
純資産合計	6,337,238	6,440,631
負債純資産合計	21,698,283	21,024,391

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	16,346,719	14,810,794
売上原価	13,218,051	12,107,472
売上総利益	3,128,667	2,703,321
販売費及び一般管理費	2,816,143	2,668,944
営業利益	312,523	34,376
営業外収益		
受取利息	9,353	5,504
受取配当金	2,864	3,578
受取手数料	7,066	5,729
販売促進支援金	7,779	9,146
その他	9,817	7,653
営業外収益合計	36,880	31,612
営業外費用		
支払利息	49,005	36,225
その他	3,068	5,035
営業外費用合計	52,074	41,260
経常利益	297,330	24,728
特別利益		
固定資産売却益	-	671
投資有価証券売却益	1,768	30,306
特別利益合計	1,768	30,977
特別損失		
固定資産売却損	457	-
固定資産除却損	63	5,580
減損損失	52,211	-
ゴルフ会員権売却損	1,525	486
特別損失合計	54,257	6,067
税金等調整前四半期純利益	244,840	49,638
法人税、住民税及び事業税	42,198	11,456
法人税等調整額	35,809	21,066
法人税等合計	78,007	32,523
少数株主損益調整前四半期純利益	166,832	17,115
四半期純利益	166,832	17,115

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	166,832	17,115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,976	11,977
退職給付に係る調整額	-	△24,743
その他の包括利益合計	△13,976	△12,766
四半期包括利益	152,856	4,349
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,856	4,349

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	244,840	49,638
減価償却費	69,278	72,120
減損損失	52,211	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,117	△782
賞与引当金の増減額(△は減少)	△55,100	△222,600
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△1,139	△156,285
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△11,235	-
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,651	△45,366
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	-	△57,267
受取利息及び受取配当金	△12,217	△9,082
支払利息	49,005	36,225
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,768	△30,306
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	1,525	486
固定資産売却損益(△は益)	457	△671
固定資産除却損	18	5,580
売上債権の増減額(△は増加)	△43,341	35,440
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,019,209	△467,674
仕入債務の増減額(△は減少)	342,533	△228,718
未成工事受入金の増減額(△は減少)	241,458	△380,248
その他	752,153	△728,482
小計	611,006	△2,127,994
利息及び配当金の受取額	13,184	8,346
利息の支払額	△50,241	△36,743
法人税等の支払額	△327,208	△214,438
営業活動によるキャッシュ・フロー	246,740	△2,370,829
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△69,484	△60,285
定期預金の払戻による収入	73,882	70,949
投資有価証券の取得による支出	△40,395	-
投資有価証券の売却による収入	20,176	100,640
有形固定資産の取得による支出	△174,923	△59,576
有形固定資産の売却による収入	12,295	671
無形固定資産の取得による支出	△9,390	-
貸付金の回収による収入	230	30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△187,609	52,428
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	120,000	550,000
長期借入れによる収入	1,150,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△526,808	△638,104
割賦債務の返済による支出	△5,134	△5,207
自己株式の取得による支出	△1,009	△39
配当金の支払額	△57,281	△57,596
財務活動によるキャッシュ・フロー	679,766	749,052
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	738,898	△1,569,347
現金及び現金同等物の期首残高	4,184,906	4,949,479
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,923,804	3,380,131

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	住宅請負事 業	分譲事業	ホームイン グ事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	9,857,125	3,499,471	2,405,937	584,185	16,346,719	—	16,346,719
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	567,511	753	568,264	△568,264	—
計	9,857,125	3,499,471	2,973,448	584,938	16,914,983	△568,264	16,346,719
セグメント利益	240,465	99,329	213,104	43,196	596,095	△283,571	312,523

(注) 1. セグメント利益の調整額△283,571千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本部所属の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	住宅請負事 業	分譲事業	ホームイン グ事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	9,499,845	2,779,881	1,972,201	558,864	14,810,794	—	14,810,794
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	547,865	592	548,457	△548,457	—
計	9,499,845	2,779,881	2,520,067	559,456	15,359,251	△548,457	14,810,794
セグメント利益	128,109	64,910	135,787	58,092	386,899	△352,522	34,376

(注) 1. セグメント利益の調整額△352,522千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本部所属の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社グループでは、生産実績を定義することが困難であるため、「生産実績」は記載を省略しております。

②受注状況

当第2四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
住宅請負事業	9,243,824	68.1	11,554,961	77.1
分譲事業	4,688,615	130.4	2,262,224	194.7
ホームイング事業	1,972,201	82.0	—	—
その他事業	558,864	95.7	—	—
合計	16,463,507	81.6	13,817,185	85.6

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前期以前に受注した工事で契約内容の変更により請負金額が変更したのものについては、受注高にその増減を含めております。

3. ホームイング事業及びその他事業については、施工期間が短く繰越工事量が少ないため、受注高は販売実績により表示しており、受注残高については表示しておりません。

③販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	前年同四半期比(%)
住宅請負事業(千円)	9,499,845	96.4
分譲事業(千円)	2,779,881	79.4
ホームイング事業(千円)	1,972,201	82.0
その他事業(千円)	558,864	95.7
合計(千円)	14,810,794	90.6

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. セグメント間の取引については相殺消去しております。